



体験型サイエンスミュージアム ソニー・エクスプローラサイエンス 夏休みイベント第1弾
『手作り乾電池ワークショップ』7月26日(土)・27日(日)開催!
ソニーの現役エンジニアが指導 「バイオ電池」のデモも実施

ソニーが運営する体験型サイエンスミュージアム「ソニー・エクスプローラサイエンス」(東京都港区台場メディアージュ 5F www.sonyexplorascience.jp)では、毎年夏休み恒例の人気ワークショップ、『手作り乾電池ワークショップ』を開催いたします。本ワークショップは、電池の設計・製造に携わる現役のソニーのエンジニアが、直接参加者と交流しながら指導を行うという貴重な機会となっています。

～記～

<『手作り乾電池ワークショップ』実施概要>

本ワークショップは、子ども達に、電池作りの体験を通して、身の回りで使用されているさまざまな種類の電池や、電池自体のつくり、そして電池が製品を動かす仕組みを学んでいただきます。子ども達自身が作った手作り乾電池で点灯式をするともに、チームに分かれてレースを開催します。

また、今回初めて、環境にやさしい将来のエネルギーデバイスとして期待されるバイオ電池やソーラー電池のデモを行います。当日の講師は、現在実際に電池を製作しているソニーのエンジニアが担当し、子ども達へ指導、サポートを行います。

【タイトル】 手作り乾電池ワークショップ

【実施期間】 2008年7月26日(土)・27日(日)

13:00～15:00 15:30～17:30 (各回とも約2時間)

【定員】 48名/各回

*ソニー・エクスプローラサイエンスHPにて事前募集、応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

【協力】 ソニーエナジー・デバイス株式会社

ソニー株式会社 エナジー事業本部

ソニー株式会社 先端マテリアル研究所



*昨年7月実施「手作りワークショップ」の様子

【実施内容】

身近な材料で電池を作ろう

炭、硬貨など身近な材料で電池を作り、モーターを回してみます。

マンガン乾電池を作ってみよう

世界でたった一つ、自分だけの手作り乾電池の作製及び、出来上がった乾電池で豆電球の点灯式を実施します。

チーム対抗レース

自分で作った乾電池をプラレールにつなげてチーム対抗でレースを開催します。優勝チームには商品も用意しています。

未来の電池をみてみよう

ソニーが開発した、環境にやさしい将来のエネルギーデバイスとして期待されるバイオ電池やソーラー電池のデモを行います。バイオ電池は、植物に含まれる栄養源である炭水化物(ぶどう糖)を酵素で分解して活動エネルギーを取り出す生物のしくみを応用し、活動エネルギーのかわりに電気エネルギーを取り出して発電する電池で、今回は試作のバイオ電池を使って、プロペラを回すデモを披露します。



*試作したバイオ電池



ソニー・エクスプローラサイエンスでは、モノづくりの楽しさを体験し、子ども達の科学や理科に対する興味を喚起し、科学する心を育てることを目的に、体験型のワークショップを開催しています。

ソニー・エクスプローラサイエンス

住所: 〒135-8718 東京都港区台場 1-7-1 メディアージュ 5F

電話: 03-5531-2186(一般の方のお問い合わせ先)

公式 URL: www.sonyexplorascience.jp

営業時間: 11:00 ~ 19:00(最終入場 18:30)

入場料金: 一般 大人(16歳~)500円、小人(3~15歳)300円